

院内でのマスク着用方針の変更について (任意化および咳エチケットのお願い)

平素より当院の診療にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

当院ではこれまで、院内でのマスク着用をお願いしてまいりましたが、令和8年7月1日より、外来患者さん、入院患者さん、ご面会の方、および当院職員等のマスク着用を「個人の判断（任意）」とさせていただきます。

今後は、医療における基本的な感染対策である「標準予防策（咳エチケット、手洗い・手指消毒）」を徹底してまいります。皆様が快適かつ安心して受診できる環境づくりのため、以下の点にご協力をお願いいたします。

■ ご来院の皆様へのお願い（咳エチケットについて）

- ・症状がある場合: 咳、くしゃみ、発熱、鼻水などの風邪症状がある場合は、感染拡大防止のため、引き続きマスクの着用をお願いいたします。
- ・咳エチケットの徹底: 咳やくしゃみが出る際は、マスク、ティッシュ、ハンカチ、または袖を使って口と鼻を覆う「咳エチケット」にご協力ください。
- ・手指衛生: 院内各所に設置しておりますアルコール消毒液での手指消毒や、石鹸での手洗いにご協力ください。

【重要なお願い（必ずお読みください）】

- ・個別の着用お願いと、マスクの費用負担について：
 - ・患者さんご自身の症状（強い咳など）によるお願い：マスクは「患者さんご自身でのご用意」をお願いしております。ご来院の際はご持参いただくか、院内自動販売機にてお買い求めください。
 - ・当院の都合・判断によるお願い：特定の診療科や処置において感染リスクが高いと判断される場合など、患者さんの症状以外の理由で当院から着用をお願いする際のマスクは、当院にて無償でお渡しいたします。
- ・感染状況による対応の変更について：

季節性の感染症流行期や、地域・院内での感染状況によっては、安全確保のため、皆様に再度マスクの着用をお願いする場合がございます。

ご不明な点がございましたら、お気軽にスタッフまでお声がけください。